

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和8年6月9日 (3 回目)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	霧島市 46218
地域名 (地域内農業集落名)	福山B地区 (福地・福沢)

注：「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積（農業上の利用が行われる農用地等の区域）	413.82 h a
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	413.82 h a
② 田の面積	106.08 h a
③ 畑の面積（果樹、茶等を含む）	275.95 h a
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	h a
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	h a
(参考) 区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	h a
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	h a
(備考)	

注1：①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2：②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積（現況地目）に基づき記載してください。

3：④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4：⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5：（参考）の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6：「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

本地区は、丘陵地帯で福山地区の中で最も農業生産基盤の整備が進んでいる地区である。畜産主体の農業が展開されている地区であり、飼料畑としての利用が高く、畜舎等の農業施設が多く存在する。担い手の高齢化に悩む地区の一つであり、後継者問題を含めた課題がある。担い手の数は減少することが想定され、1経営体当たりの営農規模を拡大しつつ、新規就農・入り作などの新たな担い手を育成していく必要がある。

(3) 地域における農業の将来の在り方（作物の生産や栽培方法については、必須記載事項）

今後も畜産を主体とした土地利用を進めるとともに、家畜糞尿の堆肥化による有機性資源の農地還元を基本とした畜産農家と耕種農家の連携を促進することにより合理的な土地利用を進める。飼料作物等の作付けを行う圃場を集積・集約することで、効率的な経営に資する。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地中間管理機構への貸付けを推進し、既存の営農組合、認定農業者等への農地の集積・集約化を基本としつつ、農業を担う者による農地利用を進める。			
(2) 担い手（効率的かつ安定的な経営を営む者）に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	30	%	将来の目標とする集積率
			37 %
(3) 農用地の集団化（集約化）に関する目標			
今後担い手へ農地集積を進めるとともに、ほ場の分散錯解消、エリア設定も含め農地を集約していく。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
認定農家を中心とした経営体に集積を進める。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
担い手に集積するためにも、中間管理機構の活用を進め、効率的な農地利用のあり方を目指す。
(3) 基盤整備事業への取組
柔軟に事業の活用を検討する。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
地域内外から、多様な経営体を募り、意向を踏まえながら担い手として育成していくため、市町村及びJAと連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
現在のところ活用見込みはない。

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）									
☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等					
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☒ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他					
【選択した上記の取組内容】									
・鳥獣被害防止のために猟友会との連携など防止対策を推進する。									
・構築連携によって効率的な地域農業を確立していく。									

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度：令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
別紙のとおり			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

- 注1：「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者（農協を除く）は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2：「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3：農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4：作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5：備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧（任意記載事項）

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図（別添のとおり）

7 基盤法第22条の3（地域計画に係る提案の特例）を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数（人）		うち計画同意者数（人・％）	
-------------	--	---------------	--

注1：「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2：「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3：提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

（留意事項）

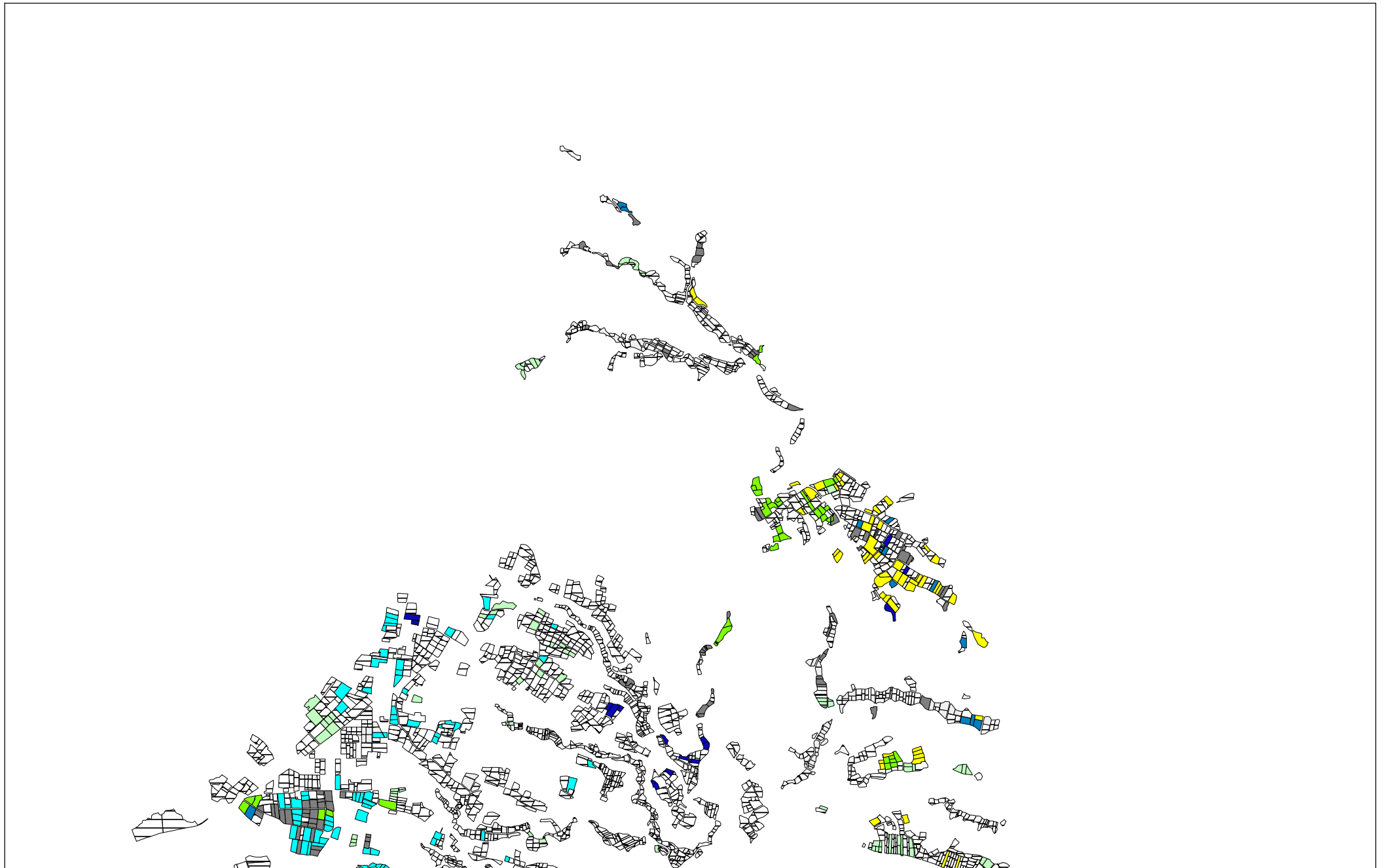
農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

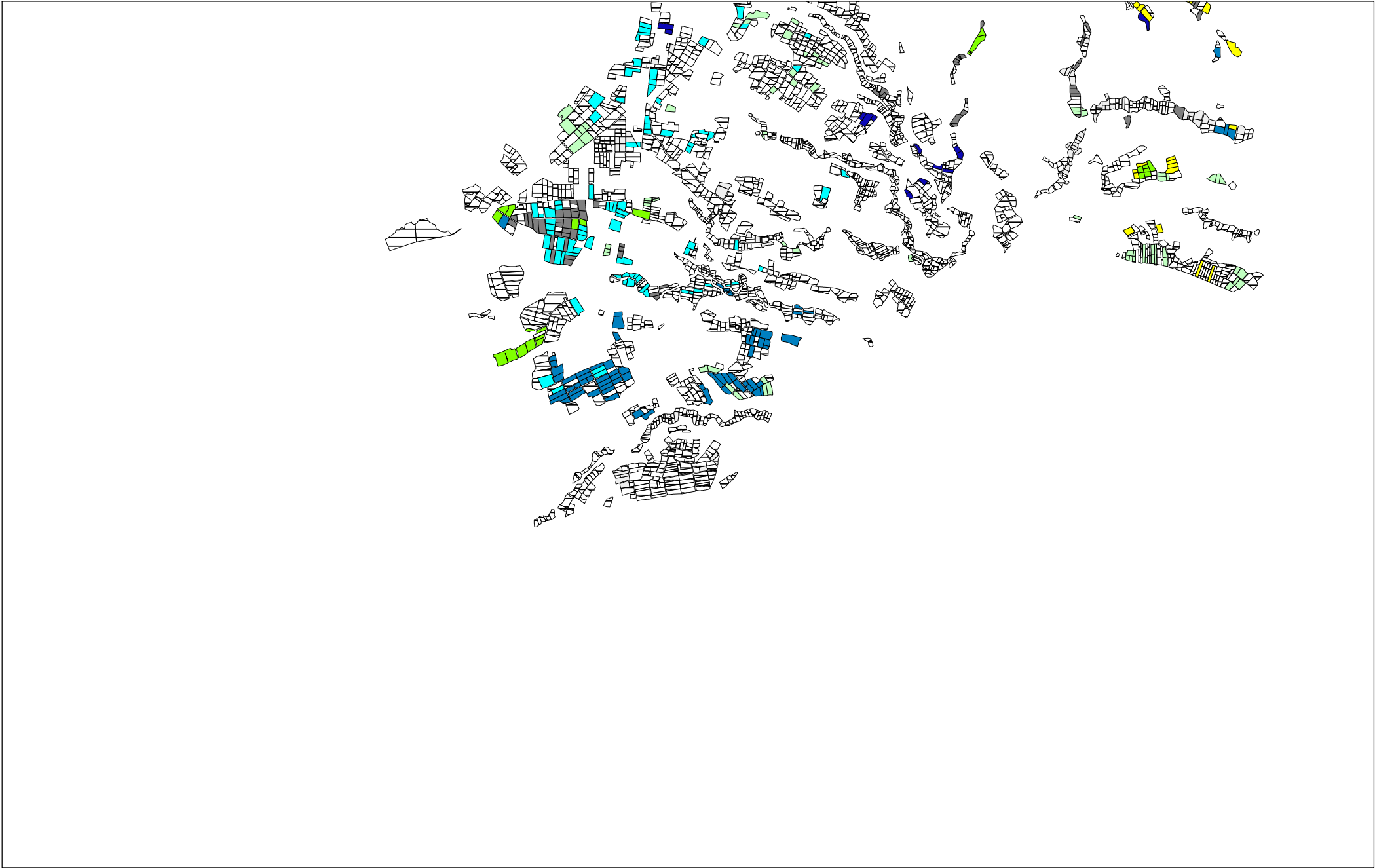
必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度：令和 16 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
1	認農	A-179	肉用牛＋水稻	5.58 ha	ha	肉用牛＋水稻	5.58 ha	ha	A-179	
2	認農	A-182	肉用牛＋水稻	16.59 ha	ha	肉用牛＋水稻	16.76 ha	ha	A-182	
3	認農	A-183	肉用牛	3.42 ha	ha	肉用牛	3.79 ha	ha	A-183	
4	認農	A-192	養豚	0.12 ha	ha	養豚	0.12 ha	ha	A-192	
5	認農	A-193	肉用牛＋水稻	6.25 ha	ha	肉用牛＋水稻	5.77 ha	ha	A-193	
6	認農	A-194	肉用牛＋水稻	5.94 ha	ha	肉用牛＋水稻	7.68 ha	ha	A-194	
7	認農	A-195	肉用牛＋水稻	7.6 ha	ha	肉用牛＋水稻	10.07 ha	ha	A-195	
8	認農	A-197	肉用牛	3.46 ha	ha	肉用牛	3.24 ha	ha	A-197	
9	認農	A-198	肉用牛（繁殖）＋水稻	3.86 ha	ha	肉用牛（繁殖）＋水稻	3.86 ha	ha	A-198	
10	認農	A-199	肉用牛	0.95 ha	ha	肉用牛	0.95 ha	ha	A-199	
11	認農	A-200	肉用牛	1.92 ha	ha	肉用牛	1.92 ha	ha	A-200	
12	認農	A-201	肉用牛＋甘藷＋水稻	2.2 ha	ha	肉用牛＋甘藷＋水稻	2.2 ha	ha	A-201	
13	認農	A-202	肉用牛＋水稻	5.33 ha	ha	肉用牛＋水稻	5.33 ha	ha	A-202	
14	認農	A-213	肉用牛	3.17 ha	ha	肉用牛	3.17 ha	ha	A-213	
15	認農	A-215	肉用牛＋水稻	10.57 ha	ha	肉用牛＋水稻	10.57 ha	ha	A-215	
16	認農	A-216	肉用牛	0.31 ha	ha	肉用牛	0.31 ha	ha	A-216	
17	認農	A-218	肉用牛＋水稻	2.76 ha	ha	肉用牛＋水稻	2.76 ha	ha	A-218	
18	認農	A-220	肉用牛	0.99 ha	ha	肉用牛	0.99 ha	ha	A-220	
19	認農	A-221	肉用牛	9.41 ha	ha	肉用牛	9.9 ha	ha	A-221	
20	認農	A-232	肉用牛	2.95 ha	ha	肉用牛	3.98 ha	ha	A-232	
21	認農	A-254	露地野菜＋いも類	4.64 ha	ha	露地野菜＋いも類	4.64 ha	ha	A-254	
22	認農	A-268	肉用牛	ha	ha	肉用牛	1.52 ha	ha	A-268	
23	認農	A-276	肉用牛＋水稻	0.77 ha	ha	肉用牛＋水稻	0.77 ha	ha	A-276	
24	認就	B-009	水稻＋露地野菜	6.76 ha	ha	水稻＋露地野菜	6.76 ha	ha	B-009	
25	認就	B-014	露地野菜	ha	ha	露地野菜	0.36 ha	ha	B-014	
26	到達	D-016	露地野菜＋露地野菜＋果実＋水稻	2.95 ha	ha	露地野菜＋露地野菜＋果実＋水稻	2.55 ha	ha	D-016	
27	到達	D-021	水稻	0.77 ha	ha	水稻	0.77 ha	ha	D-021	
28	到達	D-022	肉用牛＋水稻	2.78 ha	ha	肉用牛＋水稻	2.78 ha	ha	D-022	
29	認農	D-023	肉用牛	2.99 ha	ha	肉用牛	7.29 ha	ha	D-023	
30	利用者	G-070		2.14 ha	ha		1.2 ha	ha	G-070	
31	利用者	G-072		0.88 ha	ha		0.2 ha	ha	G-072	
32	利用者	G-077		0.63 ha	ha		1.74 ha	ha	G-077	
33	利用者	G-080		2.64 ha	ha		1.26 ha	ha	G-080	
34	利用者	G-137		0.86 ha	ha		0.32 ha	ha	G-137	
35				ha	ha		ha	ha		
36				ha	ha		ha	ha		
37				ha	ha		ha	ha		
38				ha	ha		ha	ha		
39				ha	ha		ha	ha		
40	計	34経営体		122.2 ha	ha		131.1 ha	ha		



A-276		G-070		A-192		A-179		A-182		G-137		A-232		D-023		A-213		A-183		B-014		A-193		A-194		H-11382		B-009		A-198		A-215		A-216		D-016		A-195	
A-199		A-221		A-220		A-200		A-201		D-021		A-202		A-218		A-254		D-022		A-197																			



G-070	A-192	A-179	A-182	G-072	G-137	A-232	D-023	A-213	A-183	A-193	A-194	H-11382	B-009	A-198	A-215	D-016	A-195	A-199	A-268
A-221	G-080	A-220	A-200	A-201	D-021	A-202	A-218	A-254	D-022	G-077	A-197								